



バーハンドルブラケット 取扱説明書

商品番号	: 06 - 02 - 1091
適応車種	: YAMAHA Majesty 125
フレーム号機	: 5CA4-A/B : 5CA-400101 ~
	: 5CA7-A/B/C : 5CA-700101 ~
	: 5CA8-A/B : 5CA-800101 ~

- ・この度は、本商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- ・ハンドルバーは別途お買い求め下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

この商品は、輸入販売商品です。当社と輸出元との商品規格合格基準（外観等の合格基準）が異なりますので、機能以外の一切の保証は致しかねます。ご理解の程お願い申し上げます。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム号機の車両専用用品です。他の車両には取り付けできませんので御注意下さい。

ノーマルハンドルより高さが高いハンドルを取り付けますと、ハンドルスイッチのコードが接続できない場合があります。

その場合、当社輸入販売商品レバーホルダーASSY(02-01-012)の取り付けをお薦めします。(コード長ノーマルより+130mm)

! **注意** この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

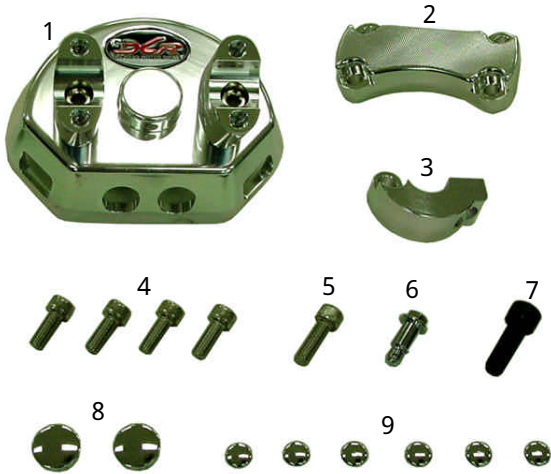
- ・作業を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。
（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
（部品の脱落の原因となります。）
- ・ブレーキフルードは、なるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行って下さい。
（手荒れの原因となります。）
- ・ブレーキフルードは、塗装面、樹脂部品、ゴム製品類等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。付着した場合は速やかに水洗いを行って下さい。
（部品の損傷・劣化の原因となります。）

! **警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- ・ブレーキ液は指定のブレーキ液を使用して下さい。銘柄の異なるブレーキ液を混用しないで下さい。
（トラブルの原因及び化学変化の恐れがあります。）
- ・ブレーキパットに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合は、ブレーキパットを交換して下さい。
（事故につながる恐れがあります。）
- ・ブレーキの取り付け作業については、熟練したメカニックに依頼し専用の設備、工具のある工場等で行ってください。
（事故につながる恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。
この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

～ 商 品 内 容 ～



番号	商品内容	数量
1	ハンドルブラケット A s s y .	1
2	ハンドルアッパーホルダー	1
3	バンド	1
4	ソケットキャップスクリュー M 8 × 2 0	4
5	ソケットキャップスクリュー M 8 × 2 5	1
6	段付きボルト	1
7	ソケットキャップスクリュー M 1 0 × 3 0	1
8	ホールキャップ	2
9	ボルトキャップ	6

～ 取 り 付 け 要 領 ～

メインスタンドを立て、作業を行って下さい。

注意：説明書内写真は、一部撮影用にカウル類を取り外した物が有ります。

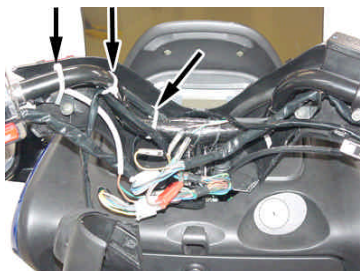
1. ハンドルアッパーカバー（リア側）固定のスクリュー5本、ボルト1本を緩め、ハンドルアッパーカバー（リア側）を取り外して下さい。



2. ハンドルアッパーカバー（フロント側）固定のスクリュー2本を緩め、ハンドルアッパーカバー（フロント側）を取り外して下さい。



3. ワイヤー及びケーブル類をハンドルに固定してあるタイラップをニッパー等で切断し、ハンドルスイッチの配線カブラー類を取り外して下さい。



4. リアブレーキケーブルを右レバーホルダーより取り外して下さい。

5. フロントブレーキキャリパーよりブレーキオイルを抜き、マスターシリンダーよりブレーキホースを取り外します。
注意：ブレーキオイルが外装類に付着しないよう注意して下さい。

6. 左右レバーホルダー、ハンドルスイッチ、左右グリップをハンドルより取り外して下さい。

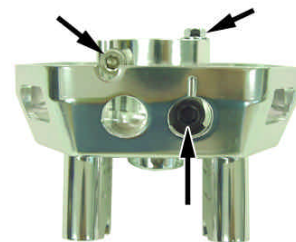
7. ハンドルを固定してあるボルト、ナットを緩め、車体よりハンドルを取り外して下さい。



8. ハンドルブラケット A s s y . 裏側の 段付きボルトがきちんと締め付けられているか確認し、ソケットキャップスクリュー（M8×25）を緩め、ソケットキャップスクリュー（M8×30）を完全に取り外して下さい。

注意：規定トルクを必ず守って下さい。

段付きボルト T = 19.6 N · m (2.0 kg f · m)



- 9 . ハンドルブラケット A s s y . に次の手順にてワイヤー及びケーブル類を通し、接続して下さい。



- 10 . ステムシャフトに ハンドルブラケット A s s y . を取り付け、項目 (8) で取り外した ソケットキャップスクリュー (M 1 0 × 3 0) を取り付け、ソケットキャップスクリュー (M 8 × 2 5) を締め付けて下さい。

この時、ステムシャフト先端の溝と、ハンドルブラケット A s s y . 内部のピンの位置を合わせ取り付けして下さい。

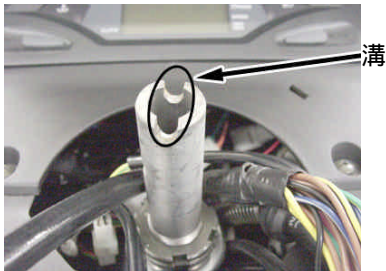
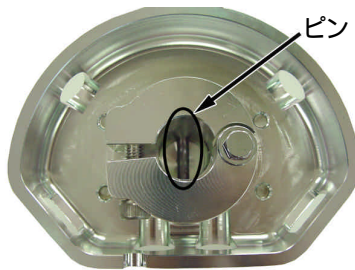
注意：規定トルクを必ず守って下さい。

ソケットキャップスクリュー (M 8 × 2 5)

T = 2.2 N · m (2.2 k g f · m)

ソケットキャップスクリュー (M 1 0 × 3 0)

T = 3.4 N · m (3.5 k g f · m)



- 11 . ハンドルブラケット A s s y . 手前 2 ヶ所の丸穴に、ホールキャップを取り付けて下さい。



- 12 . 別売りハンドルバーを ハンドルブラケット A s s y . のハンドルローホルダーに載せ、ハンドルアッパーホルダーにて挟み込み、ソケットキャップスクリュー (M 8 × 2 0) にて、ハンドルアッパーホルダーとハンドルローホルダーの前後の隙間が均等になるように締め付け、固定して下さい。

締め付けた後、ボルトキャップを取り付けて下さい。

注意：規定トルクを必ず守って下さい。

ソケットキャップスクリュー (M 8 × 2 0)

T = 2.2 N · m (2.2 k g f · m)

- 13 . 左右レバーホルダー、ハンドルスイッチの位置決めをし、ハンドルバーに穴明けした後、レバーホルダー、ハンドルスイッチ、左右グリップをハンドルへ取り付けして下さい。

- 14 . リアブレーキの調整及び、フロントディスクブレーキのオイルを補充し、エア抜きを行って下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>